

## 【拠点間接続】

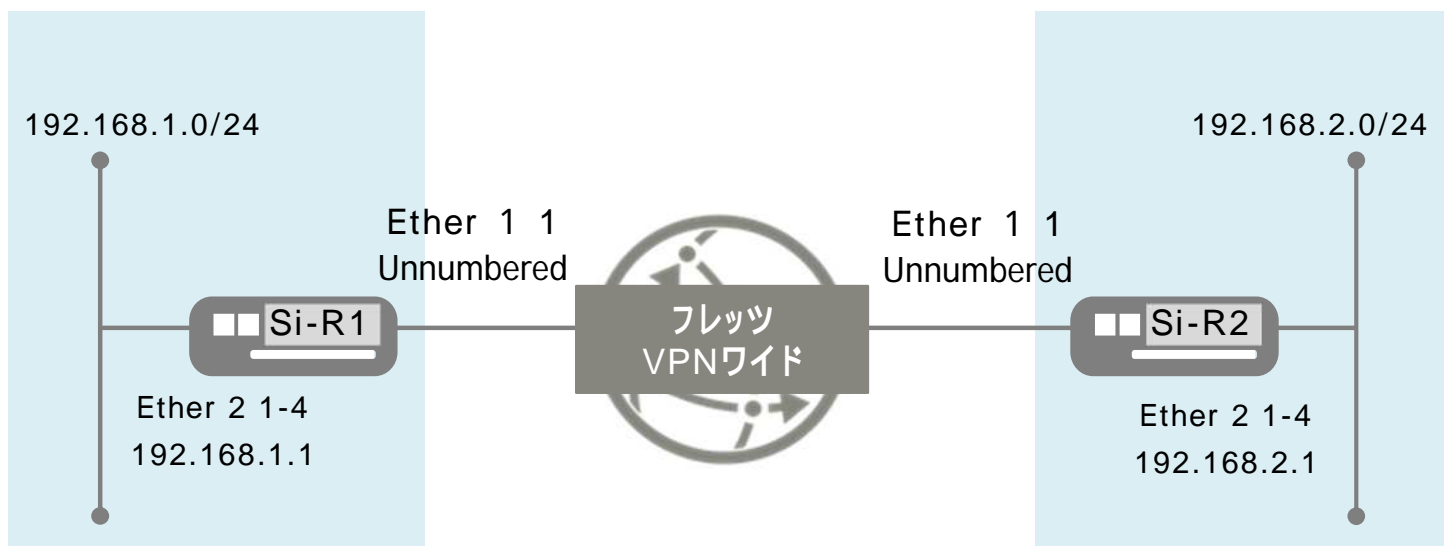
「フレッツ・VPNワイド」のLAN型払い出しタイプで、拠点間を接続する設定例です。

### [対象機種と版数]

Si-R Gシリーズ V20.50以降

### [設定内容]

- ・ Si-Rのether 1 1をWAN側、ether 2 1-4をLAN側とします。
- ・ Si-RのWAN側にはIPアドレスを設定しません。（Unnumbered設定）
- ・ Si-R1のLAN側に192.168.1.1/24、Si-R2のLAN側に192.168.2.1/24を割り当てるとします。



## [設定例]

以下の設定例を、コピー&ペーストでご利用いただくことができます。

- ・ **id-a@flets**にはSi-R1のフレッツ・VPNワイドのIDを設定してください。
- ・ **pwd-a@flets**にはSi-R1のフレッツ・VPNワイドのパスワードを設定してください。
- ・ **id-b@flets**にはSi-R2のフレッツ・VPNワイドのIDを設定してください。
- ・ **pwd-b@flets**にはSi-R2のフレッツ・VPNワイドのパスワードを設定してください。

### Si-R1設定

```
ether 1 1 vlan untag 1
ether 2 1-4 vlan untag 2
lan 1 ip address 192.168.1.1/24 3
lan 1 vlan 2
remote 0 name fletsvpn
remote 0 mtu 1454
remote 0 ap 0 name PPPoE
remote 0 ap 0 datalink bind vlan 1
remote 0 ap 0 ppp auth send id-a@flets pwd-a@flets
remote 0 ap 0 keep connect
remote 0 ppp ipcp vjcomp disable
remote 0 ip route 0 192.168.2.0/24 1 1
remote 0 ip msschange 1414
syslog facility 23
time zone 0900
consoleinfo autologout 8h
telnetinfo autologout 5m
terminal pager enable
terminal charset SJIS
alias history "show logging command brief "
```

### Si-R2設定

```
ether 1 1 vlan untag 1
ether 2 1-4 vlan untag 2
lan 1 ip address 192.168.2.1/24 3
lan 1 vlan 2
remote 0 name fletsvpn
remote 0 mtu 1454
remote 0 ap 0 name PPPoE
remote 0 ap 0 datalink bind vlan 1
remote 0 ap 0 ppp auth send id-b@flets pwd-b@flets
remote 0 ap 0 keep connect
remote 0 ppp ipcp vjcomp disable
remote 0 ip route 0 192.168.1.0/24 1 1
remote 0 ip msschange 1414
syslog facility 23
time zone 0900
consoleinfo autologout 8h
telnetinfo autologout 5m
terminal pager enable
terminal charset SJIS
alias history "show logging command brief"
```

# [解説]

## Si-R1設定解説

```
ether 1 1 vlan untag 1
```

ether 1 1インタフェースにVLAN1を割り当てます。

```
ether 2 1-4 vlan untag 2
```

ether 2 1-4インタフェースにVLAN2を割り当てます。

```
lan 1 ip address 192.168.1.1/24 3
```

LAN1側にIPアドレスを設定します。

- ・ 192.168.1.1/24 : lan1 IPアドレス/マスクです。
- ・ 3 : ブロードキャストアドレスのタイプです。通常は3で構いません。

```
lan 1 vlan 2
```

VLAN ID とlan 定義番号の関連付けを行います。

```
remote 0 name fletsvpn
```

フレッツ・VPNワイドインターフェースの名前(任意)を設定します。

```
remote 0 mtu 1454
```

MTU長を1454byteに設定します。

```
remote 0 ap 0 name PPPoE
```

アクセスポイントの名前 ( 任意、remote nameと同じでも可 ) を設定します。

```
remote 0 ap 0 datalink bind vlan 1
```

フレッツ・VPNワイド向けパケットの転送先をvlan1インターフェースに設定します。

```
remote 0 ap 0 ppp auth send id-a@flets pwd-a@flets
```

フレッツ・VPNワイドの認証ID、パスワードを設定します。

```
remote 0 ap 0 keep connect
```

フレッツ・VPNワイドへ常時接続します。

```
remote 0 ppp ipcp vjcomp disable
```

VJヘッダー圧縮を使用しない設定にします。

```
remote 0 ip route 0 192.168.2.0/24 1 0
```

対向装置Si-R2のLAN側ネットワークへのスタティックルートを設定します。

- ・ 192.168.2.0/24 : 対向装置Si-R2のLAN側ネットワークです。
- ・ 1 : metric値です。通常は1で構いません。
- ・ 0 : distance値です。通常は0で構いません。

拠点追加時は、追加ネットワーク宛のスタティックルートを追加します。

( 例 ) remote 0 ip route 1 192.168.3.0/24 1 0

```
remote 0 ip msschange 1414
```

MSS値です。1414byte ( 注1 ) を設定します。

( 注1 ) 1454 ( MTU長 ) -40 ( TCP/IPヘッダー長 )

`syslog facility 23`

システムログ情報の出力情報/出力対象ファシリティの設定をします。通常はこの値で構いません。

`time zone 0900`

タイムゾーンを設定します。通常はこのままで構いません。

`consoleinfo autologout 8h`

`telnetinfo autologout 5m`

シリアルコンソール、TELNETコネクションの入出力がない場合のコネクション切断時間を設定します。

`terminal pager enable`

ページャー機能を使用します。

`terminal charset SJIS`

ターミナルで使用する漢字コードをShift JISコードに設定します。

`alias history "show logging command brief "`

コマンドエイリアス情報を設定します。

## Si-R2設定解説

```
ether 1 1 vlan untag 1
```

ether 1 1インタフェースにVLAN1を割り当てます。

```
ether 2 1-4 vlan untag 2
```

ether 2 1-4インタフェースにVLAN2を割り当てます。

```
lan 1 ip address 192.168.2.1/24 3
```

LAN1側にIPアドレスを設定します。

- ・ 192.168.2.1/24 : lan1 IPアドレス/マスクです。
- ・ 3 : ブロードキャストアドレスのタイプです。通常は3で構いません。

```
lan 1 vlan 2
```

VLAN ID とlan 定義番号の関連付けを行います。

```
remote 0 name fletsvpn
```

フレッツ・VPNワイドインターフェースの名前(任意)を設定します。

```
remote 0 mtu 1454
```

MTU長を1454byteに設定します。

```
remote 0 ap 0 name PPPoE
```

アクセスポイントの名前 ( 任意、remote nameと同じでも可 ) を設定します。

```
remote 0 ap 0 datalink bind vlan 1
```

フレッツ・VPNワイド向けパケットの転送先をvlan1インターフェースに設定します。

```
remote 0 ap 0 ppp auth send id-b@flets pwd-b@flets
```

フレッツ・VPNワイドの認証ID、パスワードを設定します。

```
remote 0 ap 0 keep connect
```

フレッツ・VPNワイドへ常時接続します。

```
remote 0 ppp ipcp vjcomp disable
```

VJヘッダー圧縮を使用しない設定にします。

```
remote 0 ip route 0 192.168.1.0/24 1 1
```

対向装置Si-R1のLAN側ネットワークへのスタティックルートを設定します。

- ・ 192.168.1.0/24 : 対向装置Si-R1のLAN側ネットワークです。
- ・ 1 : metric値です。通常は1で構いません。
- ・ 0 : distance値です。通常は0で構いません。

拠点追加時は、追加ネットワーク宛のスタティックルートを追加します。

( 例 ) remote 0 ip route 1 192.168.3.0/24 1 0

remote 0 ip msschange 1414  
MSS値です。1414byte（注1）を設定します。  
（注1）1454（MTU長）-40（TCP/IPヘッダー長）

syslog facility 23  
システムログ情報の出力情報/出力対象ファシリティの設定をします。通常はこの値で構いません。

time zone 0900  
タイムゾーンを設定します。通常はこのままで構いません。

consoleinfo autologout 8h  
telnetinfo autologout 5m  
シリアルコンソール、TELNETコネクションの入出力がない場合のコネクション切断時間を設定します。

terminal pager enable  
ページャー機能を使用します。

terminal charset SJIS  
ターミナルで使用する漢字コードをShift JISコードに設定します。

alias history "show logging command brief "  
コマンドエイリアス情報を設定します。